

設計コンセプト

<変遷する棚田>

森林における動植物の遷移から着想を得て、

「人の手を離れ、人主体から動植物主体となり、生態系で循環していく斜面地へ」

との願いを込めてデザインしました。

この花壇では、学校林で採れた丸太を使用し、棚田を模しています。自然素材の丸太は時間とともにゆっくりと朽ちていき、その変化もまた花壇の一部です。変遷では第一次遷移から、第二次遷移に移り変わる中で、朽ちる丸太が土に還り、新たな命を育む土台となる様子を感じ取ることが出来ます。

花々と共に、変わりゆく花壇の姿も楽しみながら、自然の時間の流れと共に美しさを感じて

いただければ幸いです。



